

# 因北小ユニット道徳について

---

尾道市立因北小学校 教育研究部

道徳教育推進教師 中岡 瞳

令和3年2月

## 【因北小ユニット道徳の考え方】

〈道徳科パッケージ型ユニット理論の基本的な考え方〉

- ①道徳科学習課題の共有による協同的課題探求型の学習を軸とする。
- ②協同思考によって導きだした共通解（共有し合える望ましさとしての価値理解）を基に、個としての納得解（自らの価値実現への志向意思力）の紡ぎを実現する。
- ③テーマ課題探求を通して個としての道徳的資質・能力を高める。

田沼茂紀編著『道徳科授業のつくり方 パッケージ型ユニットでパフォーマンス評価』東洋館出版、2017年、85頁。

パッケージ型ユニットでの道徳科授業づくりで大切にすべきことは、個の道徳的学びを支え、継続させる課題意識をどう持続させるかです。すなわち、学習プロセスを構成するうえで一番ポイントとなる**学習テーマの押さえ**が重要だということです。

田沼茂紀編著『道徳科授業のつくり方 パッケージ型ユニットでパフォーマンス評価』東洋館出版、2017年、86-87頁。

# 学校教育目標

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
主な行事	始業式・始業式入学式 運動会 ひこうき展	運動会 運動会	ひこうき展 校外活動 中・小・国体開会式 親子ドッジボール大会 フール運動・水泳運動	運動会 女子子ども会 開業式 水泳運動会	小祭	始業式 運動会 社会 開業式	運動会 ひこうき展 運動会	運動会 開業式 運動会	ひこうき展 開業式 運動会	始業式 二分の一成人式 運動会	運動会 開業式 運動会	運動会 6年生を送る会 卒業式 開業式 運動会			
目指す 姿ぶっ	元気、思いやり	友情、勇気	希望と勇気	規則の尊重	徳					友情、勇気	感謝	よりよい学校生活			
学校教育目標 キーワード (目指す姿)	自他の尊重(ニコニコ) (違いを認め、力を合わせる子)					学び(ゴツゴツ) (自分をきたえ、みがき続ける子)					主体的(ドンドン) (自信をもち進んで学び合う子)				
各教科の学習目標を達成するための道徳教育 ① 徳・知・体 ② 主体性	国語科 「人物どうしの関係を考えよう 風切るつばさ」	① 友情、勇気 「言葉のおくり物」 みんなそれぞれによいところはあまる。勇気であっても関係なく、仲良くすることは大切だ。					学校行事 「音楽コンクール」	A 希望と勇気、努力と強い意志 「P5 船長の船こうし」 高い目標を立てて、困難があってもくじけずに希望と勇気をもって努力して欲しい。					図画工作科 「12年後のわたし」	D よりよく生きる喜び 「のびさんの夢 一正岡子晴一」 4人の人物の生き方のように、これからの人生、「よりよく生きる」ようにしていきたい。	
	社会科 「縄文のむらから古蹟のくにへ」	② 元気、思いやり 「なづかいと思いやり」 思いを行動に移すためには、相手の立場になって考えることが大事だ。誰に対しても、そんな心をもってほしい。					学校行事 「音楽発表会」	② A 希望と勇気、努力と強い意志 「上村さんのちようせん 一ひさしい次と共一」 楽しいことでもあきらめずにはいけない。だからこそがんばって挑戦することが大事だ。					児童会 「6年生を送る会」	C 公正、公平、社会正義 「松原千鶴 一大勢の人の命を守った外交官」 人として正しいことを、信念をもって行うことは大事だ。そんな思いを貫き通したい。	
	学校行事 「運動会」	③ 公正、公平、社会正義 「わたしのびいっやない」 いじめは絶対に許してはいけない。自分がたがいたの悪口を言っていたりしていても、見ていただけではダメだ。					学校活動 「学校(学年)の友達関係や生活の見直ししよう」	A 真理の探究 「地球を一冊けいた男 一伊勢忠敏一」 真心は、相手に態度で示すことができる。誰に対しても心を込めて接することで、自分も相手も気持ちよく過ごせるようにしたい。					図語科 「卒業文集」を作る」	B 感謝 「おかげさまで」 自分たちは大勢の人に支えられている。周りの人に感謝をし、自分もそれに返していきたい。	
	学校行事 「遠足」	④ 徳義の判断、自尊、自由と責任 「ぼんどうのことだけどー」 自由にも許されることと許されないことがある。やってもよいことか、いけないことかは、する前に判断できることが大切だ。					外国語科 「Unit We all live on the Earth」	A 真理の探究 「地球を一冊けいた男 一伊勢忠敏一」 真心は、相手に態度で示すことができる。誰に対しても心を込めて接することで、自分も相手も気持ちよく過ごせるようにしたい。					図語科 「さまざまな生き方について考えよう プロフェッショナルたち」	④ 徳義の判断、自尊、自由と責任 「ぼんどうのことだけどー」 自由にも許されることと許されないことがある。やってもよいことか、いけないことかは、する前に判断できることが大切だ。	
	社会科 「わたしたちのくらしと日本国憲法」	⑤ 徳義の判断、自尊、自由と責任 「ぼんどうのことだけどー」 自由にも許されることと許されないことがある。やってもよいことか、いけないことかは、する前に判断できることが大切だ。						A 真理の探究 「地球を一冊けいた男 一伊勢忠敏一」 真心は、相手に態度で示すことができる。誰に対しても心を込めて接することで、自分も相手も気持ちよく過ごせるようにしたい。						⑤ 徳義の判断、自尊、自由と責任 「ぼんどうのことだけどー」 自由にも許されることと許されないことがある。やってもよいことか、いけないことかは、する前に判断できることが大切だ。	
		⑥ 徳義の判断、自尊、自由と責任 「ぼんどうのことだけどー」 自由にも許されることと許されないことがある。やってもよいことか、いけないことかは、する前に判断できることが大切だ。						A 真理の探究 「地球を一冊けいた男 一伊勢忠敏一」 真心は、相手に態度で示すことができる。誰に対しても心を込めて接することで、自分も相手も気持ちよく過ごせるようにしたい。						⑥ 徳義の判断、自尊、自由と責任 「ぼんどうのことだけどー」 自由にも許されることと許されないことがある。やってもよいことか、いけないことかは、する前に判断できることが大切だ。	
		⑦ 徳義の判断、自尊、自由と責任 「ぼんどうのことだけどー」 自由にも許されることと許されないことがある。やってもよいことか、いけないことかは、する前に判断できることが大切だ。						A 真理の探究 「地球を一冊けいた男 一伊勢忠敏一」 真心は、相手に態度で示すことができる。誰に対しても心を込めて接することで、自分も相手も気持ちよく過ごせるようにしたい。						⑦ 徳義の判断、自尊、自由と責任 「ぼんどうのことだけどー」 自由にも許されることと許されないことがある。やってもよいことか、いけないことかは、する前に判断できることが大切だ。	

## 【因北小ユニット道徳】

道徳の授業をどのように組み立てているかを記述する。

児童自身が「自分たちでユニットテーマを設定できた!」と思えるような事前学習にする。そのための指導者の発問を記述する。(課題意識)

予想される児童の反応を整理し、児童の思考の流れを想定する。児童にとって必然性のある流れになるように!

その他の教育活動は、どのようにユニットと関連しているかを記述する。

事後学習では、児童はどのような姿、考え方になっているかを記述する。(目指す児童の姿)

	「教科名」 内容項目・主題名・ねらい	予想される児童の反応	他の教育活動など
事前	課題発問 楽しい字組には何が大切ですか? 男子も女子も仲良くして、協力し合おうことが大切です。 もっと6年1組の仲間をもっと大切にしたいな。 ユニットテーマ「仲間を大切にできる生き方」 【学習課題】仲間を大切にするには、何が必要だろうか。	学級活動 「学級の友達関係や生活の見直しをしよう」 ・学級のよさや課題を明らかにし、楽しい字組にするための方法を考える。	
第1時 (本時)	「ほんとうのことだけど…」 A 善悪の判断、自律、自由と責任 【自由と責任】 自由にも許されることと許されないことがあることを理解し、自律的な行動をしようとする態度を育てる。	自分で考えて判断したり、行動したりすることに責任をもたなければいけないね。 自分ですべてを断ると、いじめを許さない心や正義に立ち向かう強さが必要だよ。	総合的な学習の時間 「国語PEL大作戦」 ・仲間とともに国語の課題に向き合い、協力的に解決していく。
第2時	C 公正、公平、社会正義 【いじめをたち切る正義】 いじめに対する傍観者としての無責任な気持ちがいじめを生んでいることを理解し、いじめを断ち切るために社会正義を責めようとする態度を育てる。	いじめを断ち切るために、いじめを許さない心や正義に立ち向かう強さが必要だよ。	国語 「風切るつばさ」 ・人物どうしの関係を平等に、人物の心情を考えながら読む。
第3時	「心づかいと思いやり」 B 親切、思いやり 【思いやりの心】 誰に対しても思いやりの心をもち、相手の立場になって行動しようとする意欲を高める。	いじめをつくらないためにも、誰に対しても思いやりの心をもち、行動にうつしていきたいね。	
第4時	「気まぐれのおくり物」 B 女情、信頼 【男女ともしんらいして】 互いのよさを認め合い、男女ともに信頼を育てていこうとする態度を育てる。	男女関係なく、女情を育てていくことで、仲間としての団結力が強くなるね。	
事後	実行・振り返り いじめをなくして楽しい字組、学校にするために、道徳で学んだことを他の学習にも伝えていきたいな。	仲間を大切にするには、女情だけでなく、自分で考えて判断する力も必要なんだね。	学級活動 「いじめをなくそう」 ・学級のだけでなく、学校全体でいじめをなくすための方法を考える。

## 【因北小ユニット道徳の考え方】

テーマに即して同一価値を複数時間ユニットとして組む。

テーマに即して異なる価値内容を組み合わせて複数時間ユニットとして組む。

中心となるテーマを、ほかの価値内容で補強してユニットを組む。



### 資料3 パッケージ型ユニットの構成パターン例

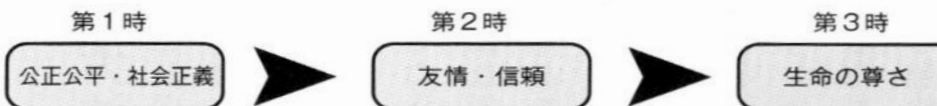
**パターン①** テーマに即して同一価値を複数時間ユニットとして組む

テーマ例：かげがえのない生命を見つめよう



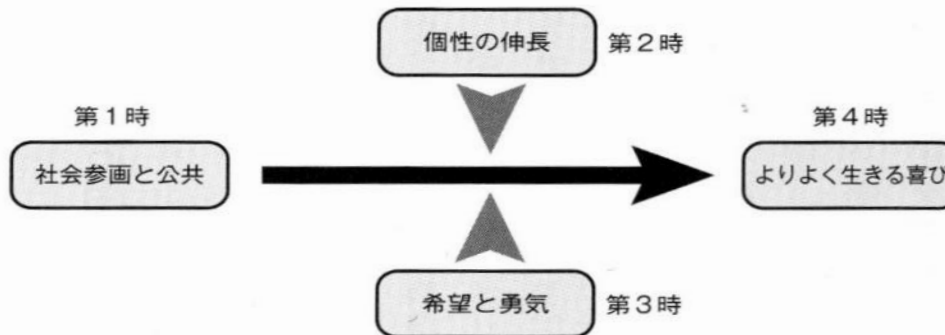
**パターン②** テーマに即して異なる価値内容を組み合わせて複数時間ユニットとして組む

テーマ例：いじめについて考えよう



**パターン③** 中心となるテーマを、ほかの価値内容で補強してユニットを組む

テーマ例：社会の一員としての役割を知ろう



【パッケージ型ユニット道徳の考え方】

つまり…

「パッケージ型ユニット道徳」とは、道徳科の授業で

# 単元

をつくるということ!



## 【パッケージ型ユニット道徳の考え方】

- ①複数の教材を複数時間取り扱い, 1つのユニットとしてねらい(学教教育目標)にせまることを目指している。
- ②複数の教材を複数時間で取り扱うことにより, 児童は多面的・多角的に物事を考えることができる。
- ③各教科やその他の教育活動と連携させる(カリキュラム・マネジメント)ことにより, 道徳の授業で学んだことが生活にいかされる。
- ④ユニットテーマについて, 自ら課題意識をもって臨むことができる。
- ⑤おおくりなまとまりを踏まえた評価ができる。

簡単にいうと…  
良さは…



# 【因北小ユニット道徳 進め方】





# 【パッケージ型ユニット道徳 進め方】

中高学年用

ユニット学習前に、学級活動や帯タイムを使って取り組む。

ユニットテーマに沿って、各学級で設定する。

関連させた教科や行事、日常で考えたこと、学んだことを書く。  
例：友達に助けってもらって嬉しかったから、今度は自分も助けたい。

ここに  
思いを認め、力を合わせる国語

ユニット道徳シート | 学期 \_\_\_\_\_ 年 組 \_\_\_\_\_ 名前 \_\_\_\_\_

①めあて

あなたにはなかよしの友達いますか？ □ はい・いいえ □  
あなたにとって友達とはどんな人ですか？ □

①学習前の考え ( \_\_\_\_\_ ) について ( \_\_\_\_\_ )

③他の教科や生活のこと

[ _____ ]	[ _____ ]
[ _____ ]	[ _____ ]
[ _____ ]	[ _____ ]
[ _____ ]	[ _____ ]

⑤ふりかえり ◎よくできた ○できた △もう少し

ユニット道徳を通して、考えを深めたり、新たな考えをもったりすることができましたか。 □	◎
自分の思いや考えを、友達に伝えることができましたか。 □	◎
道徳の授業で学んだことを、ほかの教科や生活にいかすことができましたか。 □	◎

⑥おうちの人から

⑦先生から

ユニット学習後の考えを書く。  
例：学習前は～だったけど、～考えが変わった。  
例：これからは～していきたい。

学習前と学習後の考えをもとに、  
・多面的・多角的な見方が発展しているか  
・道徳的価値の理解が深まっているか  
を見て取り、内面の変容を記述で評価する。

資質・能力についての振り返りを行う。  
【主体性・表現力】  
★道徳の授業と日常のつながりを感じさせる！

おうちの方にコメントを書いていただく。  
★学習内容、児童の変容、道徳の取り組みを知ってもらおう。

自分を変えたい、がんばりたい

②めあて

自己を高めるにはどうしたら良いのか。

あなたには夢や目標がありますか？

はい・いいえ

どんな自分になりたいですか？

ほかのすごい人になりたい。

①学習前の考え (自分を高める生き方 (きょう) について)

自分にきびしくさせる。自分の苦手な事を高めたいけどいやな事はどうすれば良いのか。

③他の教科や生活のこと

【 体育 】

マラソン大会の練習ですごくいやなけれど、友達と頑張れた。

【 社会 】

父が上司に「いか」で、自分のプレゼン力が高められた。

【 委員会活動 】

冬の氷やリフトでも「やだ池」みんなや、(るんだじ)になってや、いけた。

【 三昇勲会 】

三昇勲会リレーで、みんな協力でき、自分を高められた。

④学習後の考え

学習前の考えは自分にきびしく求めていたけど、それじゃ長く続かないと思、たので、友達と高め合っていく事と、自分が頑張る意味というか、自分が頑張って、変えられるものを見付けるのも大事だと思、りました。これを見つけたら、あきらめず、頑張れると思、います。

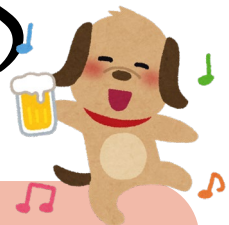
⑤ふりかえり    ◎よくできた    ○できた    △もう少し

ユニット道徳を通して、考えを深めたり、新たな考えをもったりすることができましたか。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
自分の思いや考えを、友達に伝えることができましたか。	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
道徳の授業で学んだことを、ほかの教科や生活にいかすことができましたか。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

⑥おうちの人から「1人の力は限られているけど」、友達や周りの人と一緒に考えたり、協力したり、認め合ったり、頑張ったりして、自分の環境も良い方に変化していくし、自分自身も成長していけるんだ。

⑦先生から

# 道徳の授業を楽しんでいきましょう♪



道徳の時間が子ども達にとっても先生たちにとってもプラス1される時間でありますように…

ワンツ

説明が不十分で分かりづらいところがあると思います。  
気になる点等ありましたら、お声かけください。



《参考文献》

丸岡慎弥著『考え、議論する道徳授業のつくり方・評価』学陽書房 2019

加藤宣行著『教材研究&授業構想の鉄則35』明治図書 2020

加藤宣行著『話し合い&道徳ノートの鉄則45』明治図書 2019

広島県教育委員会『道徳教育改善・充実のための道徳教育研修ハンドブック』2017

広島教育センター『授業リードシート』

香川大学教職大学院 香川県教育センター『道徳ラボー校内研修の充実一』

『道徳教育5月号』

『小学道徳 生きる力 研究編』